

はこだて国際科学祭 2010 開催
2年目のテーマは“食の未来を函館から考える”

函館の行政, 高等教育機関, 市民団体等による連携組織サイエンス・サポート函館※(代表 美馬のゆり 公立はこだて未来大学教授)は2010年8月21日より9日間の会期で函館市内の3つのエリアを中心にはこだて国際科学祭 2010 を開催いたします。2回目となる今年は, “食の未来を函館から考える”をテーマに函館内外からの出展・出演による24プログラムを実施します。食と科学についての展覧会や子ども向け実験教室, 高校生による研究発表, 科学の話題とジャズ演奏を楽しむ大人向けのサイエンスライブ等, 多様な人たちに向けた多彩なプログラムを用意しました。

1. 開催概要

会期:2010/8/21(土)~29日(日) 9日間

開催場所:函館市内3地区(西部地区, 五稜郭地区, 湯の川地区)+路面電車の8会場

(函館市地域交流まちづくりセンター, 五稜郭タワーアトリウム, 函館市青年センター, 函館市中央図書館視聴覚ホール, 函館市総合保健センター, 函館市民会館, 函館市営熱帯植物園, 路面電車アミューズメントトラム)

プログラム数:24 (※昨年実績:19)

出演・出展者数:約200名

目標動員数:10,000人(※昨年実績:8,500人)

主催:サイエンス・サポート函館 後援:※別途記載

2. 主要イベント(詳細については別添資料参照)

(1) ‘おいしく、食べる’の科学展 (別添[1])

日本科学未来館(東京・お台場)で開催され, 反響を呼んだ展覧会の国内初巡回展です。(西部地区, 函館市地域交流まちづくりセンター会場)

(2) S列車で行こう! (別添[24])

貸切の路面電車を会場に, 演者に月僧秀弥氏(坂井市立三国中学校教諭, 科学の鉄人コンテスト決勝進出5回)をお呼びし国内最高峰のサイエンスショーを実施します。

(3) 函館サイエンスライブ 2010 サッポロビール (別添[10])

サッポロビール株式会社の協力で, ビール味覚センサーの話を聞く「大人だけの科学教室」とジャズ演奏によるライブイベントを実施します。(五稜郭地区, 五稜郭タワーアトリウム会場)

(4) 『ドナルド・ワークショップ』～たべることについてかんがえよう～ドナルドの食育教室 (別添[20])

日本マクドナルド株式会社の協力で, 人気キャラクター, ドナルドによる小学校低学年に向けた食育プログラムを実施します。(湯の川地区, 函館市民会館大ホール会場)

3. メインテーマは「食の未来を函館から考える」

科学と社会の関係を考えるきっかけとして, 私たちにとって身近な話題である食をメインテーマに設定しました。展覧会, サイエンスライブ, 食育教室の他, 食に関する話題を扱う科学夜話(サイエンスカフェ;別添[2]), 料理に関連した実験教室キッチンサイエンス(別添[16]), 市立函館保健所との連携による食に関連した講座(別添[11][12][13])等を実施します。

4. 五稜郭地区で新たな試み

箱館奉行所の復元等話題性のある五稜郭地区で、昨年も会場となった五稜郭タワーアトリウムの他、函館市青年センター、函館市中央図書館視聴覚ホール、函館市総合保健センターを会場に13のプログラムを実施します。函館市青年センターでは新たな試みとして第51回科学技術映像祭(主催:財団法人日本科学技術振興財団他)の入選作品を上映するサイエンスシアター(別添[17])を行います。昨年函館市地域交流まちづくりセンターで開催した高校生による研究発表会サイエンストーク(別添[7])は規模を拡大し、函館市中央図書館視聴覚ホールで開催します。参加高校が3校に増加し、また高校生による科学研究発表の世界大会 Intel ISEF 参加者も特別枠で発表します。さらにNHKの科学番組「サイエンス」担当のプロデューサー、村松秀氏がコメンテーターとして参加し、村松氏の特別講演を併催します。

5. 地域連携によるプログラムの充実

様々な地域組織との連携協力によりプログラムが充実しました。函館市青年センター会場の各プログラムは同センターも共催します。函館国際水産・海洋都市推進機構による出展(函館市地域交流まちづくりセンター会場)、北海道立工業技術センターによるブース展示(五稜郭タワーアトリウム会場 科学屋台 2010;別添[9])、函館短期大学による協力(函館市青年センター会場 キッチンサイエンス)、市立函館保健所の連携による食に関連した講座の実施(五稜郭地区の3プログラム)、キャンパス・コンソーシアム函館の図書館連携プロジェクトによる企画展示(別添[19])等、地域との連携協力が拡大しました。

6. 今後の情報発信

はこだて国際科学祭 2010 のプログラムや要予約プログラムの募集案内は今後、公式ウェブサイト(<http://www.sciencefestival.jp/>)で発信いたします。また、函館市地域交流まちづくりセンター他、市内公共施設や函館市内の小中学校で配布するチラシ、ポスターで周知いたします。なお、サイエンス・サポート函館事務局で受付を担当する要予約プログラムの受付開始は7月下旬を予定しています。

※主催:サイエンス・サポート函館の参加機関

函館市、公立はこだて未来大学、函館工業高等専門学校、北海道教育大学函館校、北海道大学大学院水産科学研究院・水産科学院・水産学部、キャンパス・コンソーシアム函館、南北海道学術振興財団、函館市地域交流まちづくりセンター、青少年のための科学の祭典函館大会実行委員会

※はこだて国際科学祭 2010 後援:

文部科学省、北海道、函館市教育委員会、北斗市、北斗市教育委員会、七飯町、七飯町教育委員会、ブリティッシュ・カウンシル、北海道新聞社、函館新聞社、朝日新聞社函館支局、日本経済新聞社函館支局、毎日新聞函館支局、読売新聞函館支局、NHK 函館放送局、HBC 函館放送局、STV 函館放送局、HTB 函館支社、UHB 北海道文化放送、TVh テレビ北海道、NCV 株式会社ニューメディア函館センター、函館山ロープウェイ(株)FM いるか、(社)函館国際観光コンベンション協会、函館商工会議所、財団法人函館地域産業振興財団、一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構

<本件に関するお問い合わせ先>

金森 晶作(かなもり しょうさく)

サイエンス・サポート函館コーディネーター ; 公立はこだて未来大学特別研究員

041-8655 函館市亀田中野町 116 番地 2 公立はこだて未来大学内サイエンス・サポート函館事務局

電話:0138-34-6527 FAX:0138-34-6564 e-mail:kanamori@fun.ac.jp

別添資料：

はこだて国際科学祭 2010 プログラム一覧 (全 24 プログラム)

※一部予約必要なイベントがあります。詳細な募集情報は7月に発表します。

*西部地区 6プログラム

[1] ‘おいしく、食べる’の科学展

内容：日本科学未来館（東京・お台場）で開催され、大反響を呼んだ展覧会の国内初巡回！

期日：2010/8/21（土）～2010/8/29（日）

会場：函館市地域交流まちづくりセンター 2階 フリースペース

企画制作：日本科学未来館 入場料：無料

[2] 科学夜話（サイエンスカフェ）

内容：科学技術の専門家からの話題提供と参加者との対話イベント。科学と食に関する専門家に話を聞く。

期日：2010/8/22（日）、8/23（月）、8/25（水）、8/27（金）

会場：函館市地域交流まちづくりセンター 1階 Cafe Drip Drop

対象：一般市民 参加費：飲料代 ※予約必要

[3] 太陽電池博士になろう！

内容：「地球温暖化」や「資源の減少」の問題解決をテーマに、太陽電池の幅広い理解を目指します。クイズや実験を交え、実物を見て、触れて、体感して太陽電池博士になってもらいます。

期日：2010/8/28（土）

会場：函館市地域交流まちづくりセンター 2階 研修室B

対象：小学校4～6年生 参加費：無料 ※予約必要

協力：三洋電機株式会社

[4] 写真展「水中案内人の目線」

内容：水中を案内する事を職業とする人たちがいます。ネイチャーガイドや山岳ガイドと同じように、ダイバーの楽しみと安全を確保するために雇われる人を指します。そのエリアでは、トップクラスの潜水時間を誇るガイドが、自分の庭のような海の中をどのように見つめているのか？ご覧下さい。

期日：2010/8/21（土）～2010/8/29（日）

会場：函館市地域交流まちづくりセンター 1階

対象：子どもから大人まで 入場料：無料

共催：一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構、ガイド会

[5] チョウザメ・シアター

内容：函館市臨海研究所で飼育しているチョウザメの様子をインターネットを通じてリアルタイムに上映する

期日：2010/8/21（土）～2010/8/29（日）

会場：函館市地域交流まちづくりセンター 1階

対象：子どもから大人まで 入場料：無料

主催：一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構

[6] 函館国際水産・海洋都市推進機構の紹介

内容：函館国際水産・海洋都市推進機構の取組についてパネル展示する。

期日：2010/8/21（土）～2010/8/29（日）

会場：函館市地域交流まちづくりセンター 1階

対象：子どもから大人まで 入場料：無料

主催：一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構

*五稜郭地区 13プログラム

[7] サイエンストーク

内容：函館圏の高校生の科学分野の研究成果の発表会を実施します

期日：2010/8/21（土）

会場：函館市中央図書館視聴覚ホール

対象：高校生以上

司会：渡辺儀輝（市立函館高等学校）

出演：遺愛女子中高地学部、大野農業高等学校、函館水産高等学校

特別出演：Intel ISEF ファイナリスト

入場料：無料

併催：「サイエンスの作り方」講演会 講師：村松秀氏（NHK エデュケーショナル 科学健康部
エグゼクティブ・プロデューサー）

[8] サイエンスショー

内容：科学の鉄人決勝進出の長嶋先生や、化学実験体験、イカロロボットが登場します

期日：2010/8/22（日）

会場：五稜郭タワー1階 タワーアトリウムステージ

対象：子どもから大人まで 入場料：無料

出演：長嶋淳氏（独立行政法人科学技術振興機構） / 化学実験カー（山形大学）、イカロボシ
ョー

[9] 科学屋台 2010

内容：科学屋台4ブースによる実験体験と紹介コーナー

期日：2010/8/22（日）

会場：五稜郭タワー1階 タワーアトリウム

対象：子どもから大人まで 入場料：無料

出展：北海道立工業技術センター、NPO 法人日本サイエンスサービス

[10] 函館サイエンスライブ 2010 サッポロビール

内容：講演「大人だけの科学教室 ～ビール味覚センサーに挑戦～」とジャズ演奏

期日：2010/8/21（土）

会場：五稜郭タワー1階 タワーアトリウム

対象：大人 参加費：無料

主催：（財）南北海道学術振興財団 共催：函館市、サッポロビール（株）

問合せ：市立函館保健所健康づくり推進室

[11] 簡単！親子でおやつづくり

内容：市立函館保健所との連携企画：講話「おやつの与え方」、調理実習「子どものおやつ」

期日：2010/8/21(土)

会場：函館市総合保健センター

対象：函館市内在住の小学1年生～3年生の子どもとその親 参加費：1人200円 ※予約必要

主催：函館市食生活改善協議会

問合せ：市立函館保健所健康づくり推進室

[12] 北海道栄養士会函館支部主催 講演会

内容：市立函館保健所との連携企画：演題「知的好奇心を刺激する子どもへの食育」

期日：2010/8/28(土)

会場：函館市中央図書館視聴覚ホール

対象：近郊住民 参加費：無料

主催：北海道栄養士会函館支部

講師：永井成美氏(兵庫県立大学環境人間学部 准教授)

問合せ：市立函館保健所健康づくり推進室

[13] 健康はこだて 21 講演会 若者よ！いまこそ「食事力」を。～いかした街のいかした料理
いかした健康づくりを教えます～

内容：市立函館保健所との連携企画：保健所管理栄養士による講演と調理実習

期日：2010/8/28(土)

会場：函館市総合保健センター

対象：18歳～29歳までの市民 参加費：無料 ※予約必要

主催：函館市

問合せ：市立函館保健所健康づくり推進室

[14] いすずカフェ

内容：函館市青年センターにオープンするいすずカフェによる科学祭会期中の特別メニューの
提供+ともえ教材協力による科学グッズの紹介

会場：函館市青年センター1階

[15] 青年センター科学屋台 2010

内容：科学屋台4ブースによる実験体験と紹介コーナー

期日：2010/8/21(土)

会場：函館市青年センター体育館

対象：子どもから大人まで 入場料：無料

出展：市立函館博物館、北海道大学水産学部広報PR委員会支援団体 北水サイエンスアシスト、
函館工業高等専門学校、化学実験カー(山形大学)

[16] キッチンサイエンス

内容：料理に関する実験教室。アイスクリームづくり、デンプンの食感と科学

期日：2010/8/21(土)

会場：函館市青年センター 2階 調理室、会議室

対象：小学生の親子

講師：尾崎好美氏(サイエンスプラス)、函館短期大学教員 参加費：無料 ※予約必要

[17] サイエンスシアター「第51回科学技術映像祭」入選作品上映会

内容：第51回科学技術映像祭の入選作品を上映します。また、一部作品について参加者による対話を交えたサイエンスカフェ型のイベントを開催します。

期日：2010/8/21(土)、8/26(木)、8/28(土)

会場：函館市青年センター 1階 参加費：飲料代 ※一部予約必要

[18] 五稜郭サイエンスクイズラリー

内容：科学に関連したクイズに答えながらまちを歩くガイドツアーです。

期日：2010/8/28(土)

集合：函館市青年センター

対象：子どもから大人まで 参加費：無料 ※予約必要

[19] 科学と食に関する本の展示

内容：科学祭期間中、函館市中央図書館他、市内7つの図書館で科学と食に関する本を展示します

期日：各図書館により異なります

参加図書館：函館市中央図書館、公立ほこだて未来大学情報ライブラリー、函館工業高等専門学校図書館、函館大学図書館、北海道教育大学付属図書館函館館、北海道大学水産学部図書館、ロシア極東国立総合大学函館校図書室

協力：キャンパス・コンソーシアム函館

*湯の川地区 4プログラム

[20] 『ドナルド・ワークショップ』～たべることについてかんがえよう～ドナルドの食育教室

内容：ドナルドが楽しく食育について伝えます

期日：2010/8/29(日)

会場：函館市民会館大ホール

対象：小学校1～3年生と保護者 参加費：無料 ※予約必要

協力：日本マクドナルド株式会社

[21] 函館高専メカニズムフェスティバル

内容：学生が作ったロボットの操作やレゴカーのタイムレースなどをお楽しみください。

期日：2010/8/29(日)

会場：函館市民会館3階・展示室

対象：子どもから大人まで 参加費：無料

主催：函館工業高等専門学校

[22] 青少年のための科学の祭典 函館大会

内容：年齢を問わず楽しめる実験やサイエンスショーが多数登場します

期日：2010/8/29(日)

会場：函館市民会館 3 階・小ホール
 対象：子どもから大人まで 参加費：無料
 主催：青少年のための科学の祭典函館大会実行委員会

[23] 昆虫学習会

内容：クワガタ、カブトムシなどの生態に関わるスライドショーと昆虫の観察学習を行います
 期日：2010/8/28（土）
 会場：函館市営熱帯植物園
 対象：小学校 4 年生以上 参加費：函館市熱帯植物園入場料 ※予約必要
 主催：函館エコロジークラブ

*路面電車 1 プログラム

[24] S列車で行こう！

内容：路面電車(アミューズメントトラム)内で開催される国内最高峰のサイエンスショーをお楽しみください！
 期日：2010/8/25(水)、26(木)、27(金)
 乗降場所：電停駒場車庫前
 演者：「科学の鉄人」決勝進出 5 回 月僧秀弥氏（福井県坂井市立三国中学校教諭）
 参加費：無料 ※予約必要
 協賛：伊藤組 100 年記念基金

プログラム スケジュール表 ※番号はプログラム番号に対応

期日	西部地区	五稜郭地区	湯の川地区	路面電車
会期中通して 実施	[1], [4], [5], [6]	[14], [19※]		
8/21(土)		[7], [10], [11], [15], [16], [17]		
8/22(日)	[2]	[8], [9]		
8/23(月)	[2]			
8/24(火)				
8/25(水)	[2]			[24]
8/26(木)		[17]		[24]
8/27(金)	[2]			[24]
8/28(土)	[3]	[12], [13], [18], [17]	[23]	
8/29(日)			[20], [21], [22]	

※[19]は五稜郭地区他、市内各所の 7 つの図書館で実施